

コロナ禍においても「学びを止めない」を合言葉に！ ～生涯学習県民大学講座～

かごしま県民大学中央センター

「かごしま県民大学中央センター」とは

本センターは、教育委員会の出先機関で、本県の生涯学習推進のための中核施設として、かごしま県民交流センター内に設置されています。

市町村や大学等と連携を強化しながら、調査・研究、学習機会の提供、学習情報の提供等を行っています。

「生涯学習県民大学講座」とは

市町村や大学等と連携して、現代的課題や市町村が直面する課題の解決に向けて開催する講座です。今年度はオンライン講座を含めて、県内13市町村で28の講座を計画しています。

コロナ禍でも「学びを止めない」ために、従来の対面式の講座に加え、遠隔会議システム等を活用したオンライン講座にも対応しています。

今回は、6月2日(木)に十島村役場と7島を結び「地域活性や青少年教育」に関する講座をオンラインで実施した様子について紹介します。

オンライン配信による講座

令和4年6月2日(木) 十島村会場

「多様性に富んだ豊かな十島に向けて私たちがやるべきことを考えてみよう」

オフィスピュア ワークショップデザイナー
高崎 恵 氏

様々な場で話し合いをするときは、みんなが意見を言えるように話しやすい場の雰囲気づくりが大事です。違いを認める事が大事であり、多様な意見や違う意見があってもこそ、新しいマインドは生まれてきます。そのためにもYメッセージ(攻撃的・要求)にならず、Iメッセージ(自分の気持ちを伝える)が大事であることを教えていただきました。



【オンライン講義中の高崎氏】



【オンライン画面】

「心の子育て」

志学館大学人間関係学部 教授 山喜 高秀 氏

子どもを育てる環境づくりは、まず、子どもとの関係性を築くための土台をしっかりとつくること



【オンライン講義中の山喜氏】

が大切です。

子どもの成長時期に合った心の器をつくりながら、心の育て方をどのようにしていくか具体的な事例を挙げて教えていただきました。

今年度の生涯学習県民大学講座案内

対面による講座やオンラインによる講座のほか、今年度から新たに、サテライト会場の設置をスタートしました。また、先進的でモデル的な内容の講座として、中央センターで行う「対話型ワークショップの手法とファシリテーションの仕方」を学ぶ機会を紹介します。

「効果的な対話型ワークショップの組み立てのコツ」

NPO法人日本ファシリテーション協会
フェロー 加留部 貴行 氏

【日時】12月4日(日) 13:00～16:45

【場所】かごしま県民交流センター

対話型ワークショップの基本的な考え方とその組み立て方を学び、対話型ワークショップの体験プログラムや現場の事例紹介などを通じて、多様な主体による対話の場の現場感をつかみます。

受講申込受付中

「生涯学習県民大学講座」は、無料でどなたでも受講できます。

講座一覧等の詳細は、ホームページを御覧ください。

【申込・問合せ先】

かごしま県民大学中央センター

TEL 099-221-6604

FAX 099-221-6640

